

特別支援教室の指導体制を充実します

市立小中学校では、友達とうまく関われない、集団活動が苦手、認知特性により学習が思うように進まない児童生徒などを対象として、専門の担当教員が別室で週1回程度、コミュニケーションの指導や認知特性に応じた学習指導を行っています。今回、対象児童生徒の増加に対応するため、指導体制を強化します。

1 全中学校における特別支援教室の開設

現在、第二中学校に通級指導学級「こぶし学級」を設置し、各中学校から対象となる生徒が第二中学校に通って、担当教員の指導を受けています。

令和2年度からは、第二中学校を拠点校として、各中学校に設置した特別支援教室に担当教員が巡回して指導する体制に変更することにより、支援が必要な生徒に指導を行いやすくするとともに、巡回担当教員と対象生徒の在籍校教員との連携を強化します。



教室名	拠点校	巡回校
こぶし教室	第二中学校	第一中学校・第三中学校・第四中学校 第五中学校・第六中学校

2 小学校特別支援教室拠点校の増設

平成29年度に3校を拠点校として全小学校に導入した特別支援教室について、令和2年度から拠点校を増設します。1拠点校あたりの巡回校を少なくすることにより、拠点校と巡回校の連携を維持・強化し、対象児童の増加に対応できる指導体制を整えます。

教室名	拠点校	巡回校 (令和元年度まで)	巡回校 (令和2年度から)
はなみずき教室	第四小学校	第三小学校 大野田小学校 本宿小学校	第三小学校 本宿小学校
かわせみ教室	井之頭小学校	第一小学校 第五小学校 関前南小学校	第一小学校 第五小学校
こぶし教室	桜野小学校	第二小学校 境南小学校 千川小学校	第二小学校 境南小学校
新教室※	千川小学校		大野田小学校 関前南小学校

※新教室の名称は関係校を対象とした公募により決定します。